

うちだちくちいきしげんほぜんかい

## 内田地区地域資源保全会（松本市）

• 組織の活動面積 A = 90.63 ha

• 組織の構成員数 約 90 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) □

資源向上  
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

—

平成26年～

構成員

内田地区に於いて、圃場整備の完成している農地を耕作している個人及び団体

### 組織の概要

昭和57年に着工を開始した当地区の圃場整備事業も、既に4半世紀の歳月を経過し、施設、特に水路の老朽化が目立つようになりました。この間農業、とりわけ稲作に携わる担い手が減少し、営農組織、大口耕作者に耕作移譲及び作業委託せざるを得ない農家が増加してきました。又、土地改良区の予算も限られており、僅かな施設改修に甘んじておりました。

平成26年に多面的機能支払い交付金制度の農地維持、資源向上(長寿命化)に応募し、3年を経過するところです。農地維持制度は水路清掃、河川及び水路法面の草刈作業の手当て、研修、点検等の活動の手当てに充当し、資源向上制度を活用した改修工事で、老朽化しその役目を果たしていなかった水路が甦り、構成員のみならず地域の皆様に大変喜ばれて老います。今後も制度を有意義に活用して、地域資源の保全に努めてまいります。

### フォトアラカルト



半世紀を経てよみがえった水路



草刈 水路泥上げ



水路清掃



なかなか手ごわいぞ



歳だ 疲れるワイ